

## 安全データシート

### 1. 化学品及び会社情報

製品名称：POLYVIEW®PLUS HRP-DAB(Anti-rt) Kit  
製品番号：ENZ-KIT159-0150（メーカー略号：ENZ）  
構成品名：HIGHDEF® DAB Chromogen  
会社名：コスモ・バイオ株式会社  
住所：東京都江東区東陽二丁目2番20号  
担当部署：製品情報部  
電話番号：03-5632-9610 FAX：03-5632-9619  
e-mail address：mail@cosmobio.co.jp  
推奨用途：試験研究用試薬

### 2. 危険有害性の要約

#### GHS分類

##### 健康に対する有害性

急性毒性(吸入)：区分 4  
皮膚腐食性/刺激性：区分 2  
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性：区分 2  
特定標的臓器毒性(単回ばく露)：区分 1(中枢神経系、血液系、腎臓)  
特定標的臓器毒性(単回ばく露)：区分 3(気道刺激性)  
特定標的臓器毒性(単回ばく露)：区分 3(麻酔作用)

#### GHSラベル要素



注意喚起語：危険

#### 危険有害性情報

吸入すると有害  
皮膚刺激  
強い眼刺激  
臓器の障害(中枢神経系、血液系、腎臓)  
呼吸器への刺激のおそれ  
眠気又はめまいのおそれ

#### 注意書き

##### 安全対策

粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。  
屋外又は換気の良い場所でだけ使用すること。  
取扱い後は汚染箇所をよく洗うこと。  
保護手袋を着用すること。  
保護眼鏡/保護面を着用すること。  
この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

##### 応急措置

特別な処置が必要である。  
気分が悪いときは医師に連絡すること。  
ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師に連絡すること。  
吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。  
皮膚に付着した場合：多量の水で洗うこと。  
皮膚刺激が生じた場合：医師の診察/手当を受けること。  
汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

眼の刺激が続く場合：医師の診察/手当てを受けること。

#### 貯蔵

換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。  
施錠して保管すること。

#### 廃棄

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

### 3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別：混合物

慣用名又は別名：1,2-エタンジオール、1,2-ジヒドロキシエタン(エチレングリコール)

成分名	含有量 (%)	CAS RN®	官報公示整理番号
ピロカテコール	0.025	120-80-9	3-543
エチレングリコール	90	107-21-1	2-230

上記以外の成分：0.042% 3,3'-Diaminobenzidine tetrahydrochloride hydrate、0.24% 水酸化ナトリウム、0.032% 亜硫酸ナトリウム

注記：これらの値は、製品規格値ではありません。

#### 危険有害成分

毒物及び劇物取締法「劇物」該当成分	ピロカテコール
安衛法「表示・通知すべき有害物」該当成分	エチレングリコール

### 4. 応急措置

#### 吸入した場合

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。  
医師に連絡すること。

#### 皮膚(又は髪)に付着した場合

皮膚に付着した場合：多量の水と石けんで洗うこと。  
皮膚刺激が生じた場合：医師の診察/手当てを受けること。

#### 眼に入った場合

水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。  
眼の刺激が続く場合：医師の診察/手当てを受けること。

#### 飲み込んだ場合

口をすすぐこと。意識のない者には何も口から与えてはならない。  
気分が悪いときは医師に連絡すること。

#### 応急措置をする者の保護

救助者は保護手袋と密閉ゴーグルなどの保護具を着用する。  
適切な換気を確保する。(眠気、めまいのおそれがある)

#### 医師に対する特別な注意事項

刺激性製品。触れた物質を完全に洗い流す必要がある。

### 5. 火災時の措置

#### 消火剤

##### 適切な消火剤

水噴霧、耐アルコール泡、粉末、炭酸ガス、乾燥砂を使用すること。

##### 使ってはならない消火剤

棒状放水

**特有の危険有害性**

火災によって刺激性、有毒及び/又は腐食性のガスを発生するおそれがある。

**消火を行う者の保護**

消火作業の際は、自給式呼吸器、化学用保護衣を着用する。

---

**6. 漏出時の措置****人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置**

回収が終わるまで十分な換気を行う。

適切な保護具を着用する。

眼、皮膚への接触やガスの吸入を避ける。

**環境に対する注意事項**

下水、排水中に流してはならない。

**封じ込め及び浄化の方法及び機材**

不活性の物質(乾燥砂、土など)に吸収させて、密閉できる空容器に回収する。

---

**7. 取扱い及び保管上の注意****取扱い****技術的対策**

(取扱者のばく露防止)

粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。

(注意事項)

皮膚に触れないようにする。眼に入らないようにする。

エアロゾルの生成を防ぐこと。

**安全取扱注意事項**

屋外又は換気の良い場所でだけ使用すること。

保護手袋を着用すること。

保護眼鏡/保護面を着用すること。

**接触回避**

「10. 安定性及び反応性」を参照。

**衛生対策**

取扱い後は汚染箇所をよく洗うこと。

この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

**保管****安全な保管条件**

換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。施錠して保管すること。4℃で保存すること。

温かい場所や可燃性物質、酸化性物質、還元性物質、金属を避けて保管すること。

**安全な容器包装材料**

本製品に使用されている容器内で保管する。

---

**8. ばく露防止及び保護措置**

管理濃度：データなし

**許容濃度**

(水酸化ナトリウム)

日本産衛学会(1978)(最大値) 2mg/m<sup>3</sup>

(ピロカテコール)

ACGIH(1995) TWA: 5ppm (眼及び上気道刺激、皮膚炎)

(エチレングリコール)

ACGIH(2017) TWA: 25ppm(V);

STEL: 50ppm (V), 10mg/m<sup>3</sup>(I,H) (上気道刺激)

(水酸化ナトリウム)

ACGIH(1992) STEL: 上限値 2mg/m<sup>3</sup> (上気道, 眼及び皮膚刺激)

特記事項

(ピロカテコール)

皮膚吸収

ばく露防止

設備対策

適切な換気のある場所で取扱う。

洗眼設備・安全シャワーを設けること。

保護具

呼吸用保護具

呼吸用保護具を着用すること。

手の保護具

保護手袋を着用する(不浸透性)。

眼の保護具

側面シールド付安全メガネまたは化学品用ゴーグルを着用する。

皮膚及び身体の保護具

保護衣を着用する。

---

## 9. 物理的及び化学的性質

物理状態：液体

色：データなし

臭い：データなし

融点/凝固点：データなし

沸点又は初留点及び沸点範囲：データなし

可燃性(ガス、液体及び固体)：データなし

爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界：データなし

引火点：データなし

自然発火点：データなし

分解温度：データなし

pH：データなし

動粘性率：データなし

水に対する溶解度：混和する

n-オクタノール/水分配係数：データなし

蒸気圧：データなし

密度及び/又は相対密度：データなし

相対ガス密度(空気=1)：データなし

粒子特性：該当なし

---

## 10. 安定性及び反応性

反応性

データなし

化学的安定性

強酸化性物質、強塩基と反応する。

危険有害反応可能性

データなし

避けるべき条件

直射日光、熱、高温、火気

混触危険物質

強塩基、強酸化性物質、可燃性物質

危険有害な分解生成物

炭素酸化物

## 11. 有害性情報

### 急性毒性

#### 急性毒性(経口)

[日本公表根拠データ]

(ピロカテコール)

rat LD50=260mg/kg (NITE初期リスク評価書 Ver.1.0 No.145, 2008)

(エチレンジグリコール)

rat LD50=6140mg/kg (PATTY 6th, 2012)

#### 急性毒性(経皮)

[日本公表根拠データ]

(ピロカテコール)

rabbit LD50=800mg/kg (NITE初期リスク評価書, 2008)

#### 急性毒性(吸入)

[日本公表根拠データ]

(エチレンジグリコール)

mist: rat LC50=2.7mg/L/4hr (PATTY 6th, 2012)

#### 労働基準法：疾病化学物質

水酸化ナトリウム

### 局所効果

#### 皮膚腐食性/刺激性

[日本公表根拠データ]

(ピロカテコール)

ラビット 中等度の刺激性 (NITE初期リスク評価書 Ver.1.0 No.145, 2008)

(エチレンジグリコール)

ヒト 刺激性 (SIDS, 2009)

(水酸化ナトリウム)

ブタ/ラビット 重度の壊死 (ACGIH 7th, 2001 et al)

#### 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性

[日本公表根拠データ]

(ピロカテコール)

ラビット 重度の刺激性 (NITE初期リスク評価書 Ver.1.0 No.145, 2008)

(エチレンジグリコール)

ラビット 軽微な結膜刺激 (CICAD 45, 2002)

(水酸化ナトリウム)

ラビット 腐食性 (SIDS, 2009)

呼吸器感作性又は皮膚感作性：データなし

生殖細胞変異原性：データなし

### 発がん性

(ピロカテコール)

IARC-Gr.2B：ヒトに対して発がん性があるかもしれない

(ピロカテコール)

ACGIH-A3(1995)：確認された動物発がん性因子であるが、ヒトとの関連は不明

(エチレンジグリコール)

ACGIH-A4(2017)：ヒト発がん性因子として分類できない

(ピロカテコール)

日本産衛学会-2B：人におそらく発がん性があると判断できる証拠が比較的十分でない物質

(ピロカテコール)

EU-発がん性カテゴリ1B；ヒトに対しておそらく発がん性がある物質

催奇形性：データなし

生殖毒性：データなし

### 特定標的臓器毒性

特定標的臓器毒性(単回ばく露)

[区分1]

[日本公表根拠データ]  
 (エチレンジグリコール)  
 中枢神経系、血液系、腎臓 (NITE初期リスク評価書, 2007; SIDS, 2009)

[区分3(気道刺激性)]  
 [日本公表根拠データ]  
 (ピロカテコール)  
 気道刺激性 (環境省リスク評価第2巻, 2003, PATTY 5th, 2001)  
 (エチレンジグリコール)  
 気道刺激性 (NITE初期リスク評価書, 2007; ACGIH 7th, 2001)

[区分3(麻酔作用)]  
 [日本公表根拠データ]  
 (エチレンジグリコール)  
 麻酔作用 (NITE初期リスク評価書, 2007; ACGIH 7th, 2001)

特定標的臓器毒性(反復ばく露) : データなし  
 誤えん有害性 : データなし

## 12. 環境影響情報

生態毒性

水生環境有害性

水生環境有害性 短期(急性)

[日本公表根拠データ]

(エチレンジグリコール)

魚類 (ヒメダカ) LC50 > 100mg/L/96hr (環境省, 2001)

(ピロカテコール)

甲殻類 (オオミジンコ) EC50=1.66mg/L/24hr (NITE初期リスク評価書, 2008)

(水酸化ナトリウム)

甲殻類 (ネコゼミジンコ属) LC50=40.4mg/L/48hr (SIDS, 2004)

水生環境有害性 長期(慢性)

[日本公表根拠データ]

(エチレンジグリコール)

甲殻類 (ニセネコゼミジンコ) MATC=4.2mg/L/7days (環境省リスク評価第3巻, 2004)

水溶解度

(エチレンジグリコール)

100 g/100 ml (PHYSROP\_DB, 2005)

(ピロカテコール)

43 g/100 ml (ICSC, 1997)

(水酸化ナトリウム)

109 g/100 ml (20°C) (ICSC, 2010)

(亜硫酸ナトリウム)

よく溶ける (ICSC, 2009)

残留性・分解性

(エチレンジグリコール)

急速分解性あり (BOD分解度=90%/14days, 既存点検, 1988)

(ピロカテコール)

BODによる分解度: 83% (既存点検)

生体蓄積性

(エチレンジグリコール)

log Pow=-1.93 (ICSC, 1999)

(ピロカテコール)

log Kow=0.88 (PHYSROP\_DB, 2009)

(亜硫酸ナトリウム)

log Pow=-4 (ICSC, 2009)

土壤中の移動性 : データなし

オゾン層への有害性：データなし

---

### 13. 廃棄上の注意

廃棄物の処理方法

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

汚染容器及び包装

地方/国の規則に従って安全に廃棄すること。

---

### 14. 輸送上の注意

国連番号、国連分類：非該当

注意事項 輸送前に容器の破損、漏れ等がないことを確認する。転倒、落下、破損がないように積み込み、荷崩れの防止を確実にを行う。

バルク輸送におけるMARPOL条約附属書II 改訂有害液体物質及びIBCコード

有害液体物質(Y類) 亜硫酸ナトリウム; 水酸化ナトリウム

有害液体物質(Z類) エチレングリコール

国内規制がある場合の規制情報

毒劇法の規定に従う。

---

### 15. 適用法令

毒物及び劇物取締法

劇物(令第2条) ピロカテコール(0.025%)(法令番号 83の2)

労働安全衛生法

名称等を表示すべき危険/有害物 エチレングリコール(別表第9の75)

名称等を通知すべき危険/有害物 エチレングリコール(別表第9の75)

化学物質管理促進(PRTR)法：非該当

消防法

届出を要する消防活動阻害物質

危険物の規制に関する政令別表第2:劇物(届出数量 200kg) ピロカテコール

化審法

優先評価化学物質 ピロカテコール(政令番号65 人健康影響); エチレングリコール(政令番号105 人健康影響)

大気汚染防止法

有害大気汚染物質 ピロカテコール

水質汚濁防止法

指定物質

水酸化ナトリウム 法令番号 6

ピロカテコール 法令番号 55

---

### 16. その他の情報

参考文献

Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, UN

Recommendations on the TRANSPORT OF DANGEROUS GOODS 21th edit., 2019 UN

2020 EMERGENCY RESPONSE GUIDEBOOK (US DOT)

2021 TLVs and BEIs. (ACGIH)

JIS Z 7252 : 2019

JIS Z 7253 : 2019

2021 許容濃度等の勧告 (日本産業衛生学会)

Supplier's data/information

職場のあんぜんサイト  
ICSC 国際化学物質安全性カード

本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂される事があります。また、注意事項は通常の手扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。

ここに記載されたデータは最新の知識及び経験に基づいたものです。安全性データシートの目的は当該製品を安全に取り扱って頂くための情報を提供するものです。ここに記載されたデータは製品の性能について何ら保証するものではありません。



## 安全データシート

### 1. 化学品及び会社情報

製品名称：POLYVIEW®PLUS HRP-DAB(Anti-rt) Kit  
製品番号：ENZ-KIT159-0150（メーカー略号: ENZ）  
構成品名：HIGHDEF® Hematoxylin  
会社名：コスモ・バイオ株式会社  
住所：東京都江東区東陽二丁目2番20号  
担当部署：製品情報部  
電話番号：03-5632-9610 FAX：03-5632-9619  
e-mail address：mail@cosmobio.co.jp  
推奨用途：試験研究用試薬

### 2. 危険有害性の要約

#### GHS分類

##### 健康に対する有害性

皮膚腐食性/刺激性：区分 2

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性：区分 2

特定標的臓器毒性(単回ばく露)：区分 2(血液系、呼吸器系、中枢神経系、腎臓)

#### GHSラベル要素



注意喚起語：警告

#### 危険有害性情報

皮膚刺激

強い眼刺激

臓器の障害のおそれ(血液系、呼吸器系、中枢神経系、腎臓)

#### 注意書き

##### 安全対策

粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。

取扱い後は汚染箇所をよく洗うこと。

保護手袋を着用すること。

保護眼鏡/保護面を着用すること。

この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

##### 応急措置

特別な処置が必要である。

ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師に連絡すること。

皮膚に付着した場合：多量の水で洗うこと。

皮膚刺激が生じた場合：医師の診察/手当てを受けること。

汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

眼の刺激が続く場合：医師の診察/手当てを受けること。

##### 廃棄

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

### 3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別：混合物

成分名	含有量 (%)	CAS RN®	官報公示整理番号
酢酸	1.9	64-19-7	2-688
硫酸アルミニウム	1.8	10043-01-3	1-25
塩化コバルト(II)六水和物	0.59	7791-13-1	1-207
エチレングリコール	2.5	107-21-1	2-230

上記以外の成分：0.2% ヘマトキシリン、0.02% ヨウ素酸ナトリウム

注記：これらの値は、製品規格値ではありません。

危険有害成分

安衛法「表示・通知すべき有害物」該当成分 酢酸，硫酸アルミニウム，塩化コバルト(II)六水和物，エチレングリコール

#### 4. 応急措置

吸入した場合

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

気分が悪いときは医師に連絡すること。

皮膚(又は髪)に付着した場合

皮膚に付着した場合：多量の水と石けんで洗うこと。汚染された衣類を全て脱ぐこと。

皮膚刺激が生じた場合：医師の診察/手当てを受けること。

眼に入った場合

水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

眼の刺激が続く場合：医師の診察/手当てを受けること。

飲み込んだ場合

口をすすぐこと。意識のない者には何も口から与えてはならない。

気分が悪いときは医師に連絡すること。

#### 5. 火災時の措置

消火剤

適切な消火剤

周辺設備に適した消火剤を使用する。

使ってはならない消火剤

データなし

特有の危険有害性

火災によって刺激性、有毒及び/又は腐食性のガスを発生するおそれがある。

消火を行う者の保護

消火作業の際は、自給式呼吸器、化学用保護衣を着用する。

#### 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

回収が終わるまで十分な換気を行う。

適切な保護具を着用する。

眼、皮膚への接触やガスの吸入を避ける。

環境に対する注意事項

下水、排水中に流してはならない。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

不活性の物質(乾燥砂、土など)に吸収させて、密閉できる空容器に回収する。

---

## 7. 取扱い及び保管上の注意

### 取扱い

#### 技術的対策

(取扱者のばく露防止)

粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。

(注意事項)

皮膚に触れないようにする。眼に入らないようにする。

エアロゾルの生成を防ぐこと。

#### 安全取扱注意事項

保護手袋を着用すること。

保護眼鏡/保護面を着用すること。

#### 接触回避

「10. 安定性及び反応性」を参照。

#### 衛生対策

取扱い後は汚染箇所をよく洗うこと。

この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

### 保管

#### 安全な保管条件

4℃で保存すること。涼しく乾燥した換気の良い場所で、容器を密閉して保管すること。

温かい場所や可燃性物質、酸化性物質を避けて保管すること。

#### 安全な容器包装材料

本製品に使用されている容器内で保管する。

---

## 8. ばく露防止及び保護措置

### 管理濃度

(塩化コバルト(II)六水和物)

作業環境評価基準(2012)  $\leq 0.02\text{mg-Co}/\text{m}^3$

### 許容濃度

(酢酸)

日本産衛学会(1978) 10ppm; 25mg/m<sup>3</sup>

(塩化コバルト(II)六水和物)

日本産衛学会(1992) 0.05mg-Co/m<sup>3</sup>

(酢酸)

ACGIH(2004) TWA: 10ppm;

STEL:15ppm (上気道及び眼刺激、肺機能)

(塩化コバルト(II)六水和物)

ACGIH(2019) TWA: 0.02mg-Co/m<sup>3</sup>(I) (肺機能変化)

(エチレングリコール)

ACGIH(2017) TWA: 25ppm(V);

STEL: 50ppm (V), 10mg/m<sup>3</sup>(I,H) (上気道刺激)

### 特記事項

(塩化コバルト(II)六水和物)

皮膚感作性; 呼吸器感作性

### ばく露防止

#### 設備対策

適切な換気のある場所で取扱う。

洗眼設備・安全シャワーを設けること。

#### 保護具

##### 呼吸用保護具

呼吸用保護具を着用すること。

##### 手の保護具

保護手袋を着用する(不浸透性)。

眼の保護具

側面シールド付安全メガネまたは化学用品用ゴーグルを着用する。

皮膚及び身体の保護具

保護衣を着用する。

---

## 9. 物理的及び化学的性質

物理状態：液体

色：データなし

臭い：データなし

融点/凝固点：データなし

沸点又は初留点及び沸点範囲：データなし

可燃性(ガス、液体及び固体)：データなし

爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界：データなし

引火点：データなし

自然発火点：データなし

分解温度：データなし

pH：データなし

動粘性率：データなし

水に対する溶解度：混和する

n-オクタノール/水分配係数：データなし

蒸気圧：データなし

密度及び/又は相対密度：データなし

相対ガス密度(空気=1)：データなし

粒子特性：該当なし

---

## 10. 安定性及び反応性

反応性

データなし

化学的安定性

通常取り扱い条件において安定である。

危険有害反応可能性

データなし

避けるべき条件

直射日光、熱、火気、高温

混触危険物質

酸化性物質、可燃性物質

危険有害な分解生成物

データなし

---

## 11. 有害性情報

急性毒性

急性毒性(経口)

[日本公表根拠データ]

(酢酸)

rat LD50=3310mg/kg (PATTY 5th, 2001)

(エチレングリコール)

rat LD50=6140mg/kg (PATTY 6th, 2012)

(ヨウ素酸ナトリウム)

rat LD50=505mg/kg (RTECS, 2007)

急性毒性(経皮)

- [日本公表根拠データ]  
(酢酸)  
rabbit LD50=1060mg/kg (PATTY 5th, 2001)
- 急性毒性(吸入)  
[日本公表根拠データ]  
(エチレングリコール)  
mist: rat LC50=2.7mg/L/4hr (PATTY 6th, 2012)
- 労働基準法: 疾病化学物質  
塩化コバルト(II)六水和物
- 局所効果
- 皮膚腐食性/刺激性  
[日本公表根拠データ]  
(酢酸)  
ラビット/モルモット 重度の熱傷 (PATTY 5th, 2001 et al)  
(エチレングリコール)  
ヒト 刺激性 (SIDS, 2009)
- 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性  
[日本公表根拠データ]  
(酢酸)  
ラビット 永続的角膜損傷 (IUCLID, 2000et al)  
(エチレングリコール)  
ラビット 軽微な結膜刺激 (CICAD 45, 2002)
- 呼吸器感作性又は皮膚感作性  
感作性[厚労省局長通達]  
塩化コバルト(II)六水和物
- 生殖細胞変異原性: データなし
- 発がん性  
(塩化コバルト(II)六水和物)  
IARC-Gr.2B: ヒトに対して発がん性があるかもしれない  
(塩化コバルト(II)六水和物)  
ACGIH-A3(as Co)(2019): 確認された動物発がん性因子であるが、ヒトとの関連は不明  
(エチレングリコール)  
ACGIH-A4(2017): ヒト発がん性因子として分類できない  
(塩化コバルト(II)六水和物)  
日本産衛学会-2B: 人におそらく発がん性があると判断できる証拠が比較的十分でない物質
- 催奇形性: データなし
- 生殖毒性: データなし
- 特定標的臓器毒性  
特定標的臓器毒性(単回ばく露)
- [区分1]  
[日本公表根拠データ]  
(酢酸)  
血液、呼吸器系 (ACGIH, 2004)  
(エチレングリコール)  
中枢神経系、血液系、腎臓 (NITE初期リスク評価書, 2007; SIDS, 2009)
- [区分3(気道刺激性)]  
[日本公表根拠データ]  
(エチレングリコール)  
気道刺激性 (NITE初期リスク評価書, 2007; ACGIH 7th, 2001)
- [区分3(麻酔作用)]  
[日本公表根拠データ]  
(エチレングリコール)  
麻酔作用 (NITE初期リスク評価書, 2007; ACGIH 7th, 2001)
- 特定標的臓器毒性(反復ばく露): データなし

誤えん有害性：データなし

---

## 12. 環境影響情報

生態毒性

水生環境有害性

水生環境有害性 短期(急性)

[日本公表根拠データ]

(エチレングリコール)

魚類(ヒメダカ) LC50 > 100mg/L/96hr (環境省, 2001)

(酢酸)

甲殻類(オオミジンコ) EC50=65mg/L/48hr (Aquire, 2010)

(ヨウ素酸ナトリウム)

甲殻類(オオミジンコ) EC50=54.8mg/L/48hr (Aquire, 2012)

水生環境有害性 長期(慢性)

[日本公表根拠データ]

(エチレングリコール)

甲殻類(ニセネコゼミジンコ) MATC=4.2mg/L/7days (環境省リスク評価第3巻, 2004)

水溶解度

(硫酸アルミニウム)

よく溶ける (ICSC, 1994)

(エチレングリコール)

100 g/100 ml (PHYSROP\_DB, 2005)

(酢酸)

混和する (ICSC, 2010)

残留性・分解性

(エチレングリコール)

急速分解性あり (BOD分解度=90%/14days, 既存点検, 1988)

(酢酸)

BODによる分解度: 74% (既存点検)

生体蓄積性

(エチレングリコール)

log Pow=-1.93 (ICSC, 1999)

(酢酸)

log Pow=-0.17 (PHYSROP\_DB, 2005)

土壤中の移動性：データなし

オゾン層への有害性：データなし

---

## 13. 廃棄上の注意

廃棄物の処理方法

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

汚染容器及び包装

地方/国の規則に従って安全に廃棄すること。

---

## 14. 輸送上の注意

国連番号、国連分類：非該当

注意事項 輸送前に容器の破損、漏れ等がないことを確認する。転倒、落下、破損がないように積み込み、荷崩れの防止を確実にを行う。

バルク輸送におけるMARPOL条約附属書II 改訂有害液体物質及びIBCコード  
有害液体物質(Y類) 硫酸アルミニウム

有害液体物質(Z類) エチレングリコール; 酢酸

国内規制がある場合の規制情報：非該当

---

## 15. 適用法令

毒物及び劇物取締法：非該当

労働安全衛生法

名称等を表示すべき危険/有害物

硫酸アルミニウム(別表第9の37); エチレングリコール(別表第9の75);

塩化コバルト・六水和物(別表第9の172); 酢酸(別表第9の176)

名称等を通知すべき危険/有害物

硫酸アルミニウム(別表第9の37); エチレングリコール(別表第9の75);

塩化コバルト・六水和物(別表第9の172); 酢酸(別表第9の176)

化学物質管理促進(PRTR)法：非該当

消防法：非該当

化審法

優先評価化学物質 エチレングリコール(政令番号105 人健康影響)

大気汚染防止法

有害大気汚染物質 塩化コバルト(II)六水和物

水質汚濁防止法

指定物質

硫酸アルミニウム 法令番号 44

---

## 16. その他の情報

参考文献

Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, UN

Recommendations on the TRANSPORT OF DANGEROUS GOODS 21th edit., 2019 UN

2020 EMERGENCY RESPONSE GUIDEBOOK (US DOT)

2021 TLVs and BEIs. (ACGIH)

JIS Z 7252 : 2019

JIS Z 7253 : 2019

2021 許容濃度等の勧告 (日本産業衛生学会)

Supplier's data/information

ICSC 国際化学物質安全性カード

本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂される事があります。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。

ここに記載されたデータは最新の知識及び経験に基づいたものです。安全性データシートの目的は当該製品を安全に取り扱って頂くための情報を提供するものです。ここに記載されたデータは製品の性能について何ら保証するものではありません。

## 安全データシート

### 1. 化学品及び会社情報

製品名称：POLYVIEW®PLUS HRP-DAB(Anti-rt) Kit  
製品番号：ENZ-KIT159-0150（メーカー略号: ENZ）  
構成品名：IHC/ISH Peroxidase Block  
会社名：コスモ・バイオ株式会社  
住所：東京都江東区東陽二丁目2番20号  
担当部署：製品情報部  
電話番号：03-5632-9610 FAX：03-5632-9619  
e-mail address：mail@cosmobio.co.jp  
推奨用途：試験研究用試薬

### 2. 危険有害性の要約

#### GHS分類

##### 健康に対する有害性

急性毒性(吸入): 区分 4  
皮膚腐食性/刺激性: 区分 2  
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性: 区分 1  
発がん性: 区分 2  
特定標的臓器毒性(単回ばく露): 区分 2(呼吸器)  
特定標的臓器毒性(反復ばく露): 区分 2(呼吸器)

##### 環境有害性

水生環境有害性 短期(急性): 区分 2

#### GHSラベル要素



注意喚起語：危険

#### 危険有害性情報

吸入すると有害  
皮膚刺激  
重篤な眼の損傷  
発がんのおそれの疑い  
臓器の障害のおそれ(呼吸器)  
長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ(呼吸器)  
水生生物に毒性

#### 注意書き

##### 安全対策

使用前に取扱説明書を入手すること。  
全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。  
環境への放出を避けること。  
粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。  
屋外又は換気の良い場所でだけ使用すること。  
取扱い後は汚染箇所をよく洗うこと。  
保護手袋を着用すること。  
保護眼鏡/保護面を着用すること。  
この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

##### 応急措置

特別な処置が必要である。



- 気分が悪いときは、医師の診察/手当てを受けること。  
 直ちに医師に連絡すること。  
 ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師に連絡すること。  
 吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。  
 皮膚に付着した場合：多量の水で洗うこと。  
 皮膚刺激又は発しん(疹)が生じた場合：医師の診察/手当てを受けること。  
 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。(衣類は放置せず水に浸す)  
 眼に入った場合：水で15分以上注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
- 廃棄**  
 内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

### 3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別：混合物

成分名	含有量 (%)	CAS RN®	官報公示整理番号
過酸化水素	3	7722-84-1	1-419

上記以外の成分：0.05% Kathon CG/ICP、0.61% 酢酸、1.36% 酢酸ナトリウム水和物

注記：これらの値は、製品規格値ではありません。

危険有害成分

安衛法「表示・通知すべき有害物」該当成分 過酸化水素

### 4. 応急措置

吸入した場合

- 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。  
 医師に連絡すること。

皮膚(又は髪)に付着した場合

- 皮膚に付着した場合：多量の水と石けんで洗うこと。  
 皮膚刺激が生じた場合：医師の診察/手当てを受けること。  
 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。(衣類は放置せず水に浸す)

眼に入った場合

- 水で15分間以上注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。  
 直ちに医師に連絡すること。

飲み込んだ場合

- 口をすすぐこと。意識のない者には何も口から与えてはならない。  
 気分が悪いときは医師に連絡すること。

応急措置をする者の保護

- 救助者は保護手袋と密閉ゴーグルなどの保護具を着用する。  
 適切な換気を確保する。

医師に対する特別な注意事項

- 腐食性/刺激性製品。寸秒でも早く皮膚の洗浄を始め、触れた物質を完全に洗い流す必要がある。

### 5. 火災時の措置

消火剤

適切な消火剤

- 水噴霧、泡、粉末、炭酸ガスを使用すること。

使ってはならない消火剤

データなし

**特有の危険有害性**

火災によって刺激性、有毒及び/又は腐食性のガスを発生するおそれがある。

消火水や希釈水が汚染を引き起こすおそれがある。

**消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置****特有の消火方法**

消火水の下水への流入を防ぐ。

**消火を行う者の保護**

消火作業の際は、自給式呼吸器、化学用保護衣を着用する。

---

**6. 漏出時の措置****人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置**

漏洩物に触れたときは、直ちに流水で皮膚あるいは眼を最低20分間洗浄する。

回収が終わるまで十分な換気を行う。

適切な保護具を着用する。

眼、皮膚への接触やガスの吸入を避ける。

**環境に対する注意事項**

環境中に放出してはならない。

**封じ込め及び浄化の方法及び機材**

不活性の物質(乾燥砂、土など)に吸収させて、密閉できる空容器に回収する。

可燃性物質(紙、おがくず)に吸収させてはならない。

---

**7. 取扱い及び保管上の注意****取扱い****技術的対策**

(取扱者のばく露防止)

粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。

(注意事項)

皮膚に触れないようにする。眼に入らないようにする。

エアロゾルの生成を防ぐこと。

**安全取扱注意事項**

使用前に取扱説明書を入手すること。

全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。

屋外又は換気の良い場所でだけ使用すること。

保護手袋を着用すること。

保護眼鏡/保護面を着用すること。

**接触回避**

「10. 安定性及び反応性」を参照。

**衛生対策**

取扱い後は汚染箇所をよく洗うこと。

この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。(水に浸す。乾燥させないこと。)

**保管****安全な保管条件**

4°Cで保存すること。涼しく乾燥した換気の良い場所で保管すること。

温かい場所や可燃性物質、酸化性物質、還元性物質、金属を避けて保管すること。

**安全な容器包装材料**

本製品に使用されている容器内で保管する。

---

**8. ばく露防止及び保護措置**

管理濃度：データなし

許容濃度

(酢酸)

日本産衛学会(1978) 10ppm; 25mg/m<sup>3</sup>

(過酸化水素)

ACGIH(1996) TWA: 1ppm (眼, 上気道及び皮膚刺激)

(酢酸)

ACGIH(2004) TWA: 10ppm;

STEL:15ppm (上気道及び眼刺激、肺機能)

ばく露防止

設備対策

適切な換気のある場所を取扱う。

洗眼設備・安全シャワーを設けること。

保護具

呼吸用保護具

呼吸用保護具を着用すること。

手の保護具

保護手袋を着用する(不浸透性)。

眼の保護具

側面シールド付安全メガネまたは化学用品用ゴーグルを着用する。

皮膚及び身体の保護具

保護衣を着用する。

---

## 9. 物理的及び化学的性質

物理状態：液体

色：データなし

臭い：データなし

融点/凝固点：データなし

沸点又は初留点及び沸点範囲：データなし

可燃性(ガス、液体及び固体)：データなし

爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界：データなし

引火点：データなし

自然発火点：データなし

分解温度：データなし

pH：データなし

動粘性率：データなし

水に対する溶解度：混和する

n-オクタノール/水分配係数：データなし

蒸気圧：データなし

密度及び/又は相対密度：データなし

相対ガス密度(空気=1)：データなし

粒子特性：該当なし

---

## 10. 安定性及び反応性

反応性

データなし

化学的安定性

加温や光により分解し、酸素ガスを生じる。

危険有害反応可能性

データなし

避けるべき条件

直射日光、熱、火気、高温

混触危険物質

酸化性物質、アンモニア、炭素、金属、可燃性物質、還元性物質

危険有害な分解生成物  
炭素酸化物、酸素

## 11. 有害性情報

### 急性毒性

#### 急性毒性(経口)

[日本公表根拠データ]  
(過酸化水素)  
rat LD50=805mg/kg (DFGOT vol.26, 2011)  
(酢酸)  
rat LD50=3310mg/kg (PATTY 5th, 2001)

#### 急性毒性(経皮)

[日本公表根拠データ]  
(過酸化水素)  
rabbit LD50=690mg/kg (DFGOT vol.26, 2011)  
(酢酸)  
rabbit LD50=1060mg/kg (PATTY 5th, 2001)

#### 急性毒性(吸入)

[日本公表根拠データ]  
(過酸化水素)  
mist: mouse LC50=0.46-1.00mg/L/4hr (DFGOT vol.26, 2011)  
vapor: rat LC50=1438ppmV/4hr (DFGOT vol.26, 2011)

労働基準法：疾病化学物質  
過酸化水素

### 局所効果

#### 皮膚腐食性/刺激性

[日本公表根拠データ]  
(過酸化水素)  
ラビット 腐食性 (EU-RAR, 2003 et al)  
(酢酸)  
ラビット/モルモット 重度の熱傷 (PATTY 5th, 2001 et al)

#### 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性

[日本公表根拠データ]  
(過酸化水素)  
動物 腐食性 (EU-RAR, 2003)  
(酢酸)  
ラビット 永続的角膜損傷 (IUCLID, 2000et al)

呼吸器感作性又は皮膚感作性：データなし

生殖細胞変異原性：データなし

### 発がん性

[日本公表根拠データ]  
(過酸化水素)  
cat.2; ACGIH A3 (ACGIH 7th, 2001)  
(過酸化水素)  
IARC-Gr.3：ヒトに対する発がん性については分類できない  
(過酸化水素)  
ACGIH-A3(1996)：確認された動物発がん性因子であるが、ヒトとの関連は不明

催奇形性：データなし

生殖毒性：データなし

### 特定標的臓器毒性

特定標的臓器毒性(単回ばく露)

[区分1]

[日本公表根拠データ]

(過酸化水素)

呼吸器 (ACGIH, 2001; EU-RAR, 2003)

特定標的臓器毒性(反復ばく露)

[区分1]

[日本公表根拠データ]

(過酸化水素)

呼吸器 (EU-RAR, 2003)

誤えん有害性：データなし

---

## 12. 環境影響情報

生態毒性

水生環境有害性

水生生物に毒性

水生環境有害性 短期(急性)

[日本公表根拠データ]

(酢酸)

甲殻類 (オオミジンコ) EC50=65mg/L/48hr (Aquire, 2010)

(過酸化水素)

藻類 (ニッチア) EC50=0.85mg/L/72hr (EU-RAR, 2003)

水溶解度

(酢酸)

混和する (ICSC, 2010)

(過酸化水素)

混和する (ICSC, 2000)

残留性・分解性

(酢酸)

BODによる分解度: 74% (既存点検)

(過酸化水素)

急速分解性あり (EU-RAR, 2003)

生体蓄積性

(酢酸)

log Pow=-0.17 (PHYSROP DB, 2005)

(過酸化水素)

log Pow=-1.36 (ICSC, 2000)

土壤中の移動性：データなし

オゾン層への有害性：データなし

---

## 13. 廃棄上の注意

廃棄物の処理方法

環境への放出を避けること。

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

汚染容器及び包装

容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。地方/国の規則に従って安全に廃棄すること。

---

## 14. 輸送上の注意

国連番号、国連分類：非該当

注意事項 輸送前に容器の破損、漏れ等がないことを確認する。転倒、落下、破損がないように積み込み、荷崩れの防止を確実にを行う。

バルク輸送におけるMARPOL条約附属書II 改訂有害液体物質及びIBCコード

有害液体物質(Z類) 酢酸

国内規制がある場合の規制情報：非該当

---

## 15. 適用法令

毒物及び劇物取締法：非該当

労働安全衛生法

名称等を表示すべき危険/有害物 過酸化水素(別表第9の126)

名称等を通知すべき危険/有害物 過酸化水素(別表第9の126)

化学物質管理促進(PRTR)法：非該当

消防法：非該当

化審法

優先評価化学物質 過酸化水素(政令番号89 生態影響)

水質汚濁防止法

指定物質

過酸化水素 法令番号 4

---

## 16. その他の情報

参考文献

Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, UN

Recommendations on the TRANSPORT OF DANGEROUS GOODS 21th edit., 2019 UN

2020 EMERGENCY RESPONSE GUIDEBOOK (US DOT)

2021 TLVs and BEIs. (ACGIH)

JIS Z 7252 : 2019

JIS Z 7253 : 2019

2021 許容濃度等の勧告 (日本産業衛生学会)

Supplier's data/information

ICSC 国際化学物質安全性カード

本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂される事があります。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。

ここに記載されたデータは最新の知識及び経験に基づいたものです。安全性データシートの目的は当該製品を安全に取り扱って頂くための情報を提供するものです。ここに記載されたデータは製品の性能について何ら保証するものではありません。

## 安全データシート

### 1. 化学品及び会社情報

製品名称：POLYVIEW®PLUS HRP-DAB(Anti-rt) Kit  
製品番号：ENZ-KIT159-0150（メーカー略号：ENZ）  
構成品名：①Antibody Blocker/Diluent  
②POLYVIEW® PLUS HRP (Anti-Rabbit) Reagent  
③Antigen Retrieval Reagent  
④HIGHDEF®DAB Substrate Buffer  
会社名：コスモ・バイオ株式会社  
住所：東京都江東区東陽二丁目2番20号  
担当部署：製品情報部  
電話番号：03-5632-9610 FAX：03-5632-9619  
e-mail address：mail@cosmobio.co.jp  
推奨用途：試験研究用試薬

### 2. 危険有害性の要約

#### GHS分類

本商品はGHS分類に該当しない

#### GHSラベル要素

該当しない

### 3. 組成及び成分情報

#### ①、②について

化学物質・混合物の区別：混合物

成分：0.05% Kathon CG/ICP (CAS RN®: 55965-84-9)、0.0035% アルキルジメチルベンジルアンモニウムクロリド (CAS RN®: 63449-41-2)、2.5% トレハロース水和物 (CAS RN®: 6138-23-4)、0.1% ポリ(オキシエチレン) = オクチルフェニルエーテル (CAS RN®: 9002-93-1)、0.05% ポリソルベート20 (CAS RN®: 9005-64-5)

#### ③Antigen Retrieval Reagent

化学物質・混合物の区別：混合物

成分：1.21% 2-アミノ-2-ヒドロキシメチル-1,3-プロパンジオール (CAS RN®: 77-86-1)、0.38% EDTAナトリウム (CAS RN®: 6381-92-6)、0.5% ポリソルベート20 (CAS RN®: 9005-64-5)

#### ④HIGHDEF®DAB Substrate Buffer

化学物質・混合物の区別：混合物

成分：0.06% エチレンジアミン四酢酸 (CAS RN®: 60-00-4)、0.4% ポリ(オキシエチレン)=ドデシル=エーテル (CAS RN®: 9002-92-0)、0.02% 塩化水素 (CAS RN®: 7647-01-0)、0.025% 過酸化水素 (CAS RN®: 7722-84-1)、0.14% イミダゾール (CAS RN®: 288-32-4)

注記：これらの値は、製品規格値ではありません。

#### 危険有害成分

毒物及び劇物取締法、安衛法「表示、通知すべき有害物」、化管法に該当する危険有害成分なし

### 4. 応急措置

#### 吸入した場合

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

#### 皮膚(又は髪)に付着した場合

皮膚を水又はシャワーで洗うこと。

眼に入った場合

水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

飲み込んだ場合

口をすすぐこと。意識のない者には何も口から与えてはならない。  
気分が悪いときは医師に連絡すること。

---

## 5. 火災時の措置

消火剤

適切な消火剤

周辺設備に適した消火剤を使用する。

使ってはならない消火剤

データなし

消火を行う者の保護

消火作業の際は、自給式呼吸器、化学用保護衣を着用する。

---

## 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

適切な保護具を着用する。

環境に対する注意事項

下水、排水中に流してはならない。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

不活性の物質(乾燥砂、土など)に吸収させて、密閉できる空容器に回収する。

---

## 7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

安全取扱注意事項

取扱い後は手、汚染箇所をよく洗う。

接触回避

「10. 安定性及び反応性」を参照。

衛生対策

産業衛生および安全の基準に基づいて取り扱う。

保管

安全な保管条件

4℃で保存すること。涼しく乾燥した換気の良い場所で保管すること。

温かい場所や可燃性物質、酸化性物質、還元性物質、金属を避けて保管すること。

安全な容器包装材料

データなし

---

## 8. ばく露防止及び保護措置

管理濃度：データなし

許容濃度：データなし

ばく露防止

設備対策

洗眼設備・安全シャワーを設けること。

保護具

手の保護具

保護手袋を着用する(不浸透性)。

眼の保護具



保護眼鏡/顔面保護具を着用する。  
皮膚及び身体の保護具  
保護衣を着用する。

---

## 9. 物理的及び化学的性質

物理状態：液体  
色：データなし  
臭い：データなし  
融点/凝固点：データなし  
沸点又は初留点及び沸点範囲：データなし  
可燃性(ガス、液体及び固体)：データなし  
爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界：データなし  
引火点：データなし  
自然発火点：データなし  
分解温度：データなし  
pH：データなし  
動粘性率：データなし  
水に対する溶解度：混和する  
n-オクタノール/水分配係数：データなし  
蒸気圧：データなし  
密度及び/又は相対密度：データなし  
相対ガス密度(空気=1)：データなし  
粒子特性：該当なし

---

## 10. 安定性及び反応性

反応性  
データなし  
化学的安定性  
通常の取扱い条件において安定である。  
危険有害反応可能性  
データなし  
避けるべき条件  
直射日光、熱、火気、高温  
混触危険物質  
酸化性物質、可燃性物質  
危険有害な分解生成物  
データなし

---

## 11. 有害性情報

急性毒性：データなし  
局所効果  
皮膚腐食性/刺激性：データなし  
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性：データなし  
呼吸器感作性又は皮膚感作性：データなし  
生殖細胞変異原性：データなし  
発がん性：データなし  
催奇形性：データなし  
生殖毒性：データなし  
特定標的臓器毒性(単回/反復ばく露)：データなし  
誤えん有害性：データなし

---

## 12. 環境影響情報

生態毒性：データなし  
残留性・分解性：データなし  
生体蓄積性：データなし  
土壌中の移動性：データなし  
オゾン層への有害性：データなし

---

## 13. 廃棄上の注意

廃棄物の処理方法  
内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。  
汚染容器及び包装  
地方/国の規則に従って安全に廃棄すること。

---

## 14. 輸送上の注意

国連番号、国連分類：非該当

注意事項 輸送前に容器の破損、漏れ等がないことを確認する。転倒、落下、破損がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。

バルク輸送におけるMARPOL条約附属書II 改訂有害液体物質及びIBCコード  
有害液体物質(Z類) 塩化水素

国内規制がある場合の規制情報：非該当

---

## 15. 適用法令

毒物及び劇物取締法：非該当

労働安全衛生法：非該当

化学物質管理促進(PRTR)法：非該当

消防法：非該当

化審法

優先評価化学物質

エチレンジアミン四酢酸(政令番号36 人健康影響/生態影響); 過酸化水素(政令番号89 生態影響);  
ポリ(オキシエチレン)=ドデシル=エーテル(政令番号189 生態影響); ポリソルベート20(政令番号  
222 生態影響); ポリソルベート20(政令番号222 生態影響)

大気汚染防止法

ばい煙

有害物質 政令第1条第1号から第5号

塩化水素

有害大気汚染物質

エチレンジアミン四酢酸

特定物質 政令第10条第1号から第28号

塩化水素

水質汚濁防止法

指定物質

過酸化水素 法令番号 4

塩化水素 法令番号 5

---

## 16. その他の情報

参考文献

Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, UN  
Recommendations on the TRANSPORT OF DANGEROUS GOODS 21th edit., 2019 UN  
2020 EMERGENCY RESPONSE GUIDEBOOK (US DOT)  
JIS Z 7253 : 2019  
JIS Z 7252 : 2019  
Supplier's data/information  
ICSC 国際化学物質安全性カード

本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂される事があります。また、注意事項は通常の手扱いを対象としたものであって、特殊な手扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。

ここに記載されたデータは最新の知識及び経験に基づいたものです。安全性データシートの目的は当該製品を安全に取り扱って頂くための情報を提供するものです。ここに記載されたデータは製品の性能について何ら保証するものではありません。